

## 第34期事業計画

2018(平成30)年4月1日から2019(平成31)年3月31日まで

### 基本方針

#### 1. 徳島の抱える構造的課題、今後の成長期待分野に関する調査・研究活動の推進

2018年2月にIoT(Internet of Things)のビジネスへの活用をテーマにしたシンポジウムを開催した。IoTに対する企業の関心度は高く、技術進歩が非常に早いうえに利用できる分野も広範囲にわたることから、IoT活用研究会を軸としつつ企業等での導入や活用促進に一層積極的に取り組む。

また、今年は医療・介護報酬同時改定に当たることからその後の影響や今後の展望をまとめ、若年層の求める金融サービスについても調査する。そして、市街地の空洞化が言われているが、空き地や市街地農地の状況を調査し活用のありかたを検討するとともに、地価や賃貸物件等、不動産市場の動向についての調査を行う。さらに、定住人口や交流人口の拡大ための施策が全県的に実施されているが、その中間とも言える関係人口について調査し、新たな視点で人口ビジョンを考える。

観光や農業分野のビジネス活性化についてはこれまで継続して取り組んできたが、観光分野においては徳島東部地域のDMO(Destination Management / Marketing Organization)の設立を機に、消費者に近い観光産業の動向を調査し、地場企業の観光分野のビジネスマインド高揚を図る。農業分野においては、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、GAP(農業生産工程管理)をはじめ取り組むべき課題などについて調査を行う。

以上に加えて、昨年スタートした四国の地銀4行の包括提携「四国アライアンス」における地域経済研究分科会の共同調査活動を行うとともに、県内景気動向等については、これまでと同様状況把握と分析を継続して行う。

#### 2. 調査・研究成果の積極的な提供

調査・研究した成果については、刊行物や講演会活動、マスメディアの活用、関係先への説明会開催等を通じて提供するとともに、各種審議会、委員会等の場で積極的に発信することによって、行政や民間の幅広い分野で有効活用されるよう努める。

#### 3. 母体行、行政、大学、経済団体との連携

観光ビジネス活性化や企業のIoT導入を推進するために、阿波銀行をはじめ経済界、

行政、大学などの関係諸機関との連携を密にし、地域や企業が抱える課題の解決に取り組む。その他、徳島が抱える様々な課題に対し、従来と同様、それぞれ各方面と連携して取り組む。

#### 4. 人材の活用

外部機関主催の各種講演会・研究会等の機会を積極的に活用し、研究員の知識や能力の向上を図るとともに、調査対象の分野に詳しい外部の人材を活用することによって、調査・研究内容のレベルアップを目指す。

## 実施計画

### 1. 調査・研究事業

#### (1) 調査・研究テーマ

- ① 中小企業のIoT導入
- ② 2018年医療・介護報酬同時改定の影響と今後の方向性
- ③ 空き地の活用～市街地農地・空き地の維持管理コストの克服～
- ④ 不動産市場の動向
- ⑤ 関係人口～新しい人口ビジョンの視点～
- ⑥ 県内の観光ビジネスの動向と今後の可能性
- ⑦ 農業の認証制度～東京オリ・パラに向けての取り組み～
- ⑧ 若年層の金融リテラシー

#### (2) 四国アライアンス地域研究分科会

他の3行の経済研究機関と共同調査（四国遍路宿の実態等）を実施する。

#### (3) 定例（継続）調査活動

- |               |              |
|---------------|--------------|
| ① 県内景況調査      | （毎月ヒアリング等）   |
| ② 企業経営動向調査    | （四半期アンケート）   |
| ③ ボーナス支給動向調査  | （夏季・冬季アンケート） |
| ④ 賃上げ・初任給動向調査 | （年1回アンケート）   |
| ⑤ 新卒・中途採用計画調査 | （年1回アンケート）   |

#### (4) 情報提供事業

- ① 行政等外部機関からの依頼による各種委員会等への委員派遣
- ② マスメディアを通じての情報提供
- ③ ホームページを通じた情報提供の一層の充実

(5) 徳島経済調査協議会の開催

当協議会は1992(平成4)年7月設立。毎年2回開催(既往実績64回)。

構成メンバーは、徳島県内における官民の主要18機関。

県内経済動向を幅広い角度から分析するとともに、地域の課題や活性化に関する意見交換を行い、各機関における事業や施策展開面での貢献を目指している。

(6) 徳島観光ビジネス推進研究会、観光ビジネスセミナーの開催

阿波銀行、設立予定の徳島東部地域DMO、経済界、関係諸機関等と連携し、研究会やセミナーを開催しながら県内の観光ビジネスマインドの高揚を図るとともに、観光ビジネス推進に向けた取り組みを行う。

(7) 徳島IoT活用研究会の開催

行政やベンダーをはじめ様々な関係者と連携しながら、県内中小企業のIoT等の導入や活用推進を図る。そのため、行政やベンダー、キャリアなど様々な関係者と連携しながら、引き続き講師を招いてセミナーを開催するとともに、企業等におけるIoT活用の取り組みを、人や企業の紹介など、必要な情報を提供することによりサポートする。また、研究会の一環としてより実践的なワークショップなどを開催しながら、県内企業のIoT活用を後押しする。

(8) とくしまマルシェ実行支援委員会

とくしまマルシェの継続発展に資するため、とくしまマルシェ実行支援委員会事務局として企画や情報発信等において運営事務局を支援する。

## 2. 研修事業

(1) 外部主催の講演会・研修会、大学等への講師派遣

(2) インターンシップの受け入れ

## 3. 出版事業

(1) 「徳島経済」 (年2回前後)

(2) 「徳島経済レポート」 (毎月)

(3) 「企業経営動向調査」 (毎四半期)

(4) 「経済トピックス」 (随時)

(5) 「徳島県の経済と産業」 (毎年改訂)

(6) その他(個別ニーズへの対応) (随時)

以 上